

地域の人口減少加速度に対応した質の高い教員養成プログラム

申請大学名：愛媛大学



低

人口減少加速度

高

背景：愛媛県における人口減少の加速化、教員不足現象のエビデンス確認⇒地域の人口減少加速度に応じた全地域包括型の教員養成体制の確立が必要。
 組織：愛媛大学教育学部に「地域連携センター(仮)」を創設し、連携コーディネーターを配置。「地域連携教員養成コンソーシアム(仮)」での協働運営を推進。

- 愛媛大学
- 愛媛県教育委員会

高等学校
(松山市内)

●● 高校生課題研究支援

・主として松山市内の高校を対象として、高校生が実施する課題研究のうち、教育に関するテーマの指導を教職大学院生及び実務家教員等が支援する。



高等学校
(松山市周辺地域)

●● 教員養成コース等特別選考

・伊予高校、小松高校等に設置予定の教員養成コースとの接続を推進。教育学部/教職大学院の科目に体験参加



高等学校
(人口減少が顕著な地域)

●● 地域教員希望枠入試

・地域教員希望枠入試において、愛媛県内での教員志願者を採用。

愛媛大学
(松山市内へ)

● 地域連携実習

・教育学部・教職大学院生がボランティアとして児童生徒を支援。
 ● 大学生スクールサポーター制度
 ・愛媛大学の学部生が、教員の職務を支援。生徒の学習活動にも関わる。



愛媛大学
(松山市周辺地域へ)

● 地域連携実習

・教育学部・教職大学院生がボランティアとして児童生徒を支援。
 ● 大学生スクールサポーター制度
 ・愛媛大学の学部生が、教員の職務を支援。生徒の学習活動にも関わる。



愛媛大学
(人口減少が顕著な地域へ)

● 地域創生プログラム

・「地域創生プログラム」に参加し、地域課題解決や小規模校教育への関心を拡大。また、指導における専門性の深化を図る。

愛媛県教育委員会

● 大学生のボランティア経験や課題研究支援実績を教員採用試験でさらに高く評価することについて協議予定。

● 「教員養成コース」出身学生の教員採用試験での加点等の優遇措置を教育委員会と協議中。

● 「地域創生プログラム」参加の加点措置、地域創生を希望する地域での教員配置措置を協議中。

プログラムを支える基盤システム:

- ①教員=高度専門職を保障する5年養成システム、②現職派遣制度を活用した実務家教員養成システム、③フォローアップのための質的・量的追跡調査システム

入学前/選抜

在学中

教員採用

フォローアップ